

令和4年度 課の事業一覧

組織名	公営競技局 総務課		重点項目	・競輪、ボートレースの実施により、収益を確保し、一般会計への繰り出しを行う。						
	課長名	米満 寛		コスト	事業費	令和4年度当初予算額(A)	170,741,320 千円	目安の金額	課長	—
令和3年度当初予算額(B)			179,215,160 千円			人件費	係長		—	人
増減額(A-B)			-8,473,840 千円				—		千円	職員

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	R4年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				競輪事業	小倉競輪を開催するとともに、場外発売等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・競輪祭のナイター6日制開催を継続実施し、ミッドナイト競輪の開催日程調整やレース時間を工夫することにより、売上額を向上させる。 ・場間場外発売延日数を増加することにより、収益増を目指す。 ・SNSを活用した広報の強化や、Youtube等の配信によるタレントイベントを行う。 ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底し、ファンサービスの充実やファミリー向けイベントの効果的な実施に取り組む。 ・将来の光熱費の負担を抑制するため、照明設備のLED化を実施する。 ・子ども食堂の実施などといった地域貢献事業を通して、競輪事業のイメージアップを図る。 ・これまでの収益金の活用や地域・社会貢献活動の取組に加え、SDGsの考えに注力していく。 	38,461,070	41,164,980	2,703,910
2				モーターボート競走事業	ボートレース若松を開催するとともに、場外発売等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に開催が決定したGI「九州地区選手権」を成功させる。 ・電話投票、場間場外発売額を確保するため、開催日程等の工夫や、利用者キャンペーンを実施する。 ・SNSを活用した広報の強化、ファンサービスの充実、タレントイベント、ファミリー向けイベントの効果的な実施に取り組む。 ・子ども食堂の実施や、クレカ若松の運営といった地域貢献事業を通して、ボートレース事業のイメージアップを図る。 ・これまでの収益金の活用や地域・社会貢献活動の取組に加え、SDGsの考えに注力していく。 	140,754,090	129,576,340	-11,177,750